



### 担当業務の内容

私は、稲城市・相馬市災害時等相互応援協定に基づき、平成24年4月1日から平成25年3月31日までの1年間、東日本大震災の津波などで甚大な被害を受けた福島県相馬市の災害復旧・復興支援を行ってまいりました。1年間において、私が担当した業務内容は以下のとおりです。



- (1) 緊急避難道路整備
  - ・ 基本設計の作成
  - ・ 権利者説明会対応など
- (2) 災害堆積汚泥の分別処理
  - ・ 自走式スクリーンなどを用いた汚泥とガレキの分別
- (3) 被災建物の解体撤去
  - ・ 罹災証明を受けた公共建築物などの解体撤去業務

### 苦労したこと・工夫したこと

着任当初は、今まで蓄積してきた経験が活かせるのかどうか、求められている実践力を発揮できるのかどうかなど不安で一杯でしたが、まずは良好な人間関係を迅速に構築して職場に溶け込むことが円滑に業務を遂行する第一歩！と思って毎日の業務に取り組んでおりました。

また、土木的な復興事業は長期的な事業であることと稲城市から初めての派遣ということを踏まえ、後任者が本業以外の部分で余計な手間がかからないように、業務に限らず日常生活なども含めた引継ぎを行えるように心掛けました。



### 所感

着任当初は、相馬市の地理や事務手続きの流れなどわからないことが多くて、支援に来たはずが逆に相馬市職員の皆様の足を引っ張ってしまうのではないかと落ち込むこともありました。配属された土木課の方々をはじめ相馬市職員全員から暖かく迎えられ親切丁寧に様々な面で配慮していただけたおかげで、何とか1年間を乗り切ることができましたと思います。この1年間の経験は、私にとって何物にも変えられない大変貴重な財産となりました。この財産を今後の業務に大いに活用し飛躍することが、相馬市への恩返しになるものと思っております。

